

群馬県金属プレス工業会 金属プレス技能検定学科対策研修会



7月27日、高崎市・ニューサンピアにおいて、群馬県金属プレス工業会（川島康史代表幹事、会員103事業所）の会員企業従業員を対象に、金属プレス技能検定学科対策（技能検定2級向け）研修会を開催した。

講師には、1級技能士の坂上嘉孝氏を招き、検定受験予定者の同会員企業従業員らが出席した。

金属プレス技能検定は、プレス機械による金属薄板の加工に必要な技能を国家資格として認めるもので、合格者には「金属プレス加工技能士」の称号が与えられる。等級には、1級（上級技能士）及び2級（中級技能士）があるが、今回の研修会は、2級の学科試験合格を目指すもの。

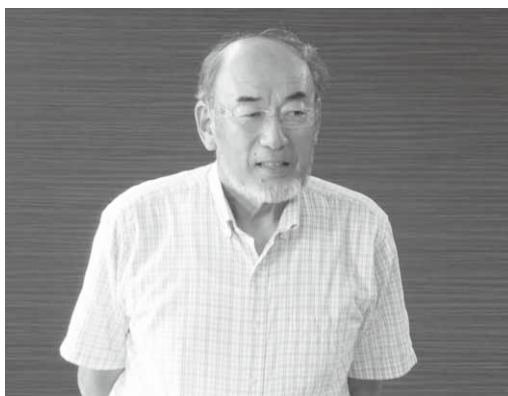
検定試験では、学科、ペーパーテストによる実技、実際にプレス機を使って行う実技が課されるが、今回の研修会では、昨年度同様、前二者について集中的な講義を行った。

講師として登壇した坂上氏は、過去の技能検定試験で出題された「学科試験問題」「実技試験（ペーパーテスト）問題」を用いて、実際の問題を解きながら受講者の理

解を促していた。

最後に、技能検定の「学科試験」「実技試験（ペーパーテスト）」は、過去に出題された問題と似た問題が数多く出題されており、過去問を繰り返し解き、復習することが一番の試験対策となると話し、研修会を締めくくった。

本年度の技能検定試験を目前に控え、受講者は終始真剣に坂上氏の講義に耳を傾け、資格取得への意識の高さが窺えた。



坂上嘉孝氏

◎研修会を終えて

資格取得を目指す受講生にとってはとても有意義な研修会になったことと思います。全員の合格を願っています。

ぐんまエコアクション21倶楽部

第9回通常総会・研修会開催



ぐんまエコアクション21倶楽部（林整会長、会員99社）は、7月29日、前橋市・ぐんま共済会議室において、第9回通常総会・研修会を開催した。

林会長が挨拶を行った後、議長に選任され、議案の審議に移った。事業計画・収支決算書、事業計画・収支予算、経費の賦課・徴収方法が、満場一致で原案通り可決承認・決定された。

議案審議終了後、来賓紹介が行われ、環境省総合環境政策局環境経済課齋藤英亜課長補佐、群馬県環境森林部環境エネルギー課星野隆昌次長及び商工中金前橋支店松尾悟志支店長が挨拶を述べた。

総会終了後、来ハトメ工業株式会社管理部主任石原隆雅氏を講師に招き、「エコアクション21継続のポイントと効果的な環境活動レポートの作成方法について」をテーマに研修会を開催した。同社は、環境コミュニケーション大賞の環境活動レポート部門において大賞を受賞した実績がある。

石原氏はまず、環境活動を始めた当初の状況、最初の審査で浮き彫りになった問題点、その改善の経緯等について語った。

続いて、環境活動を実施する際には、①取り組む担当者に難しい印象を与えないよう、入り口をとにかく簡単にする、②全員に担当を割り振り、小さな成功体験を重ねさせ、好循環につなげる、③トランプル等は、環境管理責任者が各担当と「一緒に」打開に取り組みることが重要であると解説。

最後に、石原氏が5年間で大賞を受賞しようと決意したエピソードを交え、多くの人に読んでもらえる環境活動レポート作成に対する思いや工夫について語った。



石原隆雅氏

◎ぐんまエコアクション21倶楽部に入会しませんか？

本倶楽部では、エコアクション21認証・登録事業者向けに環境経営の研修会や情報提供等を行っています。是非、ご入会下さい。